

ご利用料金

【家賃】 37,000円 (一時金はありません)

【食費】 27,000円

【水道光熱費】 15,000円

計 79,000円+介護保険料1割負担

※冬期(11~3月)は暖房費等の関係は3,000円追加となります。

※上記の合計の介護保険料1割負担は、要介護度により変わりますが、平均25,000円前後です。(平成24年3月まで)平成24年4月より介護保険制度の改正により、1割負担分が正式に決まります。

※上記以外で、散髪、医療費等、もしくはホームで提供したもの以外に個人で必要となるものは、自費となります。

ホーム概要

【入居定員】

18名(2ユニット)

ユニット(1ユニット9名)ごとのサービスを提供いたします。

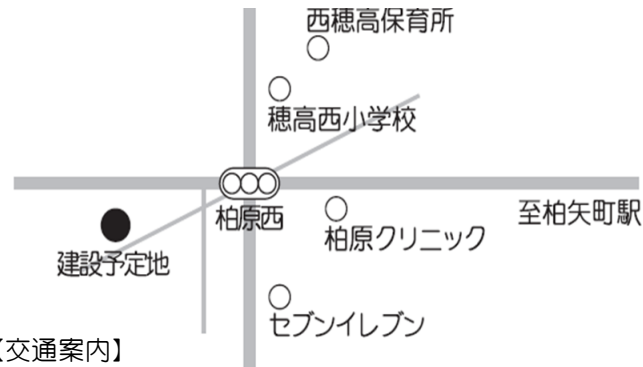
【建物】

平屋建て 全室個室 冷暖房完備

共用場所(食堂、リビング、トイレ、洗面、入浴室、洗濯室、相談室)



穂高柏原地区に、平成24年4月に認知症高齢者を対象としたグループホームを開所する予定です。このホームは、自宅に変わる第二の我が家として、9名(1ユニット)の入居者の皆さんが共同で生活して頂きます。グループホームは、家庭の延長線上でのサービスです。そのため、馴染みの環境と関係をできるだけ大切にしていきたいと思っております。



【交通案内】

- 電車の場合:JR大糸線 柏矢町駅から西方へ徒歩25分。
- お車の場合①:農免道路「柏原西」交差点よりすぐ。
- お車の場合②:国道147号線「柏矢町」交差点を柏矢町駅方面へ入り、県道309号線を西方へ約2km進み、「柏原西」を左折しすぐ。

ホーム住所:安曇野市穂高柏原2831番26

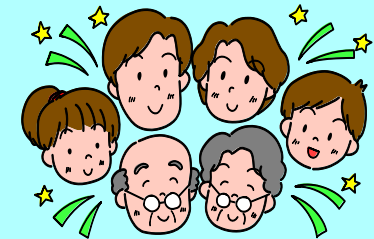
見学やご利用相談は、こちらにお問い合わせください。

北アルプスの風 グループホーム開設準備局
〒399-8201
安曇野市豊科南穂高3004メゾンドプレゼントA号室
Tel:0263-73-4268 Fax:0263-31-6022

E-mail:info@kita-alps.org

入居のご希望の際は、申込用紙をご用意いたします。

ほっとハウス。 ほたかの家



認知症高齢者グループホーム

平成24年4月1日オープン

安曇野市穂高に認知症高齢者グループホームを開所いたします。

定員は、9名定員を2か所、18名(2ユニット)となっております。

入居のご相談は、
0120-916-513

で承ります。



グループホームご利用案内

【認知症の診断が必要】

認知症の方のみを専門に受け入れるため、その証が必要となります。これまで専門医にかかったことがない、診断書の作成依頼をするところがないという方は、お気軽にご相談ください。ご本人の症状に合った専門医をご紹介させていただきます。

【要支援2か要介護1～5の介護認定が必要】

介護保険制度を利用したサービスとなります。そのため、利用される方の負担額は原則1割の負担となります。要支援2の方の入居は、介護予防としての介護保険制度上の手続きをさせていただきます。

介護認定の申請前の方や、申請中の方につきましては、お気軽にご相談ください。

【安曇野市に住所所在地が必要】

グループホームは地域密着型サービスです。高齢になっても、認知症になっても住み慣れた地域で生涯を過ごすことを目的としております。入居後であれば、グループホームに住所を移すことは可能です。身元引受人となる方々の所在地の関係で他市町村から移転してグループホームをお探しの方はご相談ください。

【常に医療行為が必要でない方】

常時、医療関係者の職員配置がされていないため、ホーム内で医療管理が必要でない方が対象となります。ただし持病をお持ちでも、往診等で対応可能な方であれば問題ありません。在宅酸素、インスリン等の方は提携の医療機関等と相談の上、ご利用の可否を提案させていただきます。

【共同生活が可能な方】

1ユニット9名と少人数のため、同一空間（食堂、リビング、トイレ、入浴等）で一緒に過ごして頂きます。そのため、住み分けが難しい空間であることをご了承ください。感染症に関しては、他の入居者への感染の恐れがない方なら大丈夫です。（医師の判断によります）

どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。利用申し込み用紙を提出頂いた後、必要に応じ面談をさせていただきますので、お願いいたします。

入居者が主役のホームの暮らし

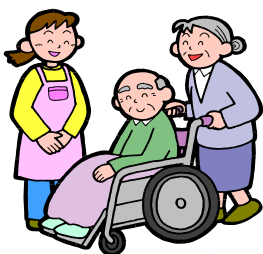


グループホームは、生活を支える場所です。つまり、一生活者として、今まで、慣れ親しんでいた習慣や、役割、日課を大切に過ごして頂きます。また、共同生活ですので、できることは、お願いをさせていただきます。



家族の皆さん、地域の皆さんとの交流

ご家族の皆さんにと共に生活を支えていきたいと思えます。外泊、外出、通院等もご協力ください。地域住民の一人として、地域の行事や活動にもお声掛けします。



お出かけ！

皆さんと一緒に観光しましょう！計画をしてお出掛けをするほか、天気がいいからお出掛けということもあります。



家族ではないが、「家族のような気遣い」を大切にしているようだ！

家庭的で
心の笑顔が絶えない
あたたかい
第二のわが家

ほっとハウスとは…

ほっと=温かい ほっと(する)=安心

ハウス=家 利用者にとって、笑顔あふれる温かい環境や人と、安心できる環境や人を目指した家を、利用者の皆さんと共につくりあげていきたいと思っております。

